

IP Phone での Dn 用 CUCM CLI SQL クエリ、パーティション、およびユーザ関連付け

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[テーブル](#)

[SQL クエリ](#)

[IP フォンに関連付けられたすべての DN を一覧表示](#)

[DN および関連する IP フォンを一覧表示](#)

[関連するパーティションを含むデバイス情報と DN を一覧表示](#)

[回線レベルのユーザ アソシエーションがある電話機を検索](#)

[回線レベルのユーザ アソシエーションがない電話機を検索](#)

[デバイスレベルのユーザ アソシエーションがある電話機を検索](#)

概要

このドキュメントは、エンド ユーザ アソシエーションとともに IP フォンに関連付けられる電話番号 (DN) とパーティションを取得するための、CLI で実行できる Structured Query Language (SQL) クエリについて説明します。

前提条件

要件

このドキュメントの読者は Cisco Unified Communications Manager (CUCM) に関する知識を持っていることを推奨します。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、CUCM バージョン 8.X 以降に基づいていますが、以前のバージョンでも同様に機能する場合があります。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

テーブル

SQL クエリは、次のテーブルのデータを使用して形成されます。

- **Device** : このテーブルには IP フォンやゲートウェイなどのデバイスレベルの情報が含まれます。
- **NumPlan** : このテーブルには CUCM で設定されているすべてのパターンについての情報が含まれます。
- **DeviceNumPlanMap** : このテーブルには Device テーブルと NumPlan テーブルのデータ間のマッピングが含まれます。
- **RoutePartition** : このテーブルには CUCM で設定されているすべての Partition についての情報が含まれます。
- **EndUser** : このテーブルにはエンド ユーザに関する情報が含まれます。
- **DeviceNumPlanMapEndUserMap** : このテーブルには、DeviceNumPlanMap テーブルと EndUser テーブルのデータ間のマッピングが含まれます。
- **EndUserDeviceMap** : このテーブルには、Device テーブルと EndUser テーブルのデータ間のマッピングが含まれます。

これらのテーブルに関する詳細については、それぞれのバージョンの [CUCM データ辞書を参照してください](#)。

SQL クエリ

クエリは、1 つのアソシエーションを一度に見つけるために書き込まれ、簡単に把握できるようにします。

IP フォンに関連付けられたすべての DN を一覧表示

IP フォンに関連付けられたすべての DN の一覧表示を指定するクエリを次に示します。

```
run sql select dnorpattern as dn from numplan where pkid IN(select fknumplan from devicenumplanmap where fkdevice IN (select pkid from device where tkclass = 1)) order by dn
```

注 : tkclass = 1 は IP フォン用です。dnorpattern は、電話機/ハントパイロット/VMポート/ルートパターン/CTI RP に関連付けられている DN がある NumPlan テーブルのカラムです。

DN および関連する IP フォンを一覧表示

DN および関連する IP フォンの一覧表示を指定するクエリを次に示します。

```
run sql select d.name, d.description, n.dnorpattern as DN from device as d,
numplan as n, devicenumplanmap as dnpm where dnpm.fkdevice = d.pkid and
dnpm.fknumplan = n.pkid and d.tkclass = 1
```

name	description	dn
SEP0026CBBFF47E	Line 1 - 7031; Line 2 - 7011	7011
SEP0026CBBFF47E	Line 1 - 7031; Line 2 - 7011	7031
SEPC89C1DA3A5A9	Line 1 - 8021	8021
SEPA40CC3956C5C	Line 1 - 1213; Line 2 - 1212	1213
SEPA40CC3956C5C	Line 1 - 1213; Line 2 - 1212	1212
SEP503DE57D7DAC	8501	8501
SEP0008308B289A	Line 1 - 8023	8023
SEP0008308BBEBD	Line 1 - 8032; Line 2 - 8012	8012
SEP0008308BBEBD	Line 1 - 8032; Line 2 - 8012	8032

特定のモデルの IP フォンの詳細を一覧表示するには、**tkmodel** の番号を追加すればクエリを変更できます。IP フォン モデル 7945 のクエリは次のとおりです。

```
run sql select d.name, d.description, n.dnorpattern as DN from device as d,
numplan as n, devicenumplanmap as dnpm where dnpm.fkdevice = d.pkid and
dnpm.fknumplan = n.pkid and d.tkclass = 1 and d.tkmodel='435'
```

すべての IP フォン モデルの **tkmodel** 値を取得するクエリを次に示します。

```
run sql select name,tkmodel from TypeProduct
```

注：どのフィールドも必要な情報のみが含まれるようにフィルタリングできます。たとえば、DN でフィルタリングするには、クエリの最後に **where n.dnorpattern like '8%'** を加えます。

このクエリは、8で始まるDNを持つすべてのエントリをリストします。形式は **where <column name> like '<value>%'** です。

注：有用な情報を提供する他のフィールド(ユーザが読み取り可能で、Primary Key Identifiers(PKID)ではない)は、このクエリに追加できます。[run sql select] と [as DN] の間に追加します。追加できるフィールドは次のとおりです。

d.tkmodel：各モデルの値を取得するには、上記の注に記載があるクエリを使用します。

d.tkdeviceprotocol：Skippy Call Control Protocol (SCCP) の値は 0 で、Session Initiation Protocol (SIP) の値は 11 です。

関連するパーティションを含むデバイス情報と DN を一覧表示

関連するパーティションを含むデバイス情報と DN の一覧表示を指定するクエリを次に示します。

```
run sql select d.name, d.description, n.dnorpattern as DN, rp.name as partition
from device as d, numplan as n, devicenumplanmap as dnpm, routepartition as rp
```

```
where dnpm.fkdevice = d.pkid and dnpm.fknumplan = n.pkid and rp.pkid =
n.fkroutepartition and d.tkclass = 1
```

name	description	dn	partition
SEPA40CC3956C5C	Line 1 - 1213; Line 2 - 1212	1212	Internal_PT
SEP503DE57D7DAC	8501 8501		Internal_PT
SEPA40CC3956C5C	Line 1 - 1213; Line 2 - 1212	1213	Internal_PT
SEP0008308B289A	Line 1 - 8023 8023		Internal_PT

注：パーティションがない DN はすべてここには表示されません。

テーブルがクエリに増えるにしたがって、結合の使用が容易になります。前述のクエリも記述できます。

```
run sql select d.name, d.description, n.dnorpattern as DN, rp.name as partition
from device as d inner join devicenumplanmap as dnpm on dnpm.fkdevice = d.pkid
inner join numplan as n on dnpm.fknumplan = n.pkid inner join routepartition as
rp on n.fkroutepartition=rp.pkid and d.tkclass = 1
```

特定のモデルの IP フォンの詳細を一覧表示するには、tkmodel の番号を追加すればクエリを変更できます。IP フォン モデル 7945 の場合、クエリの最後に **and d.tkmodel='435'** を追加します。

すべての IP フォン モデルの tkmodel 値を取得するには、次のように入力します。

```
run sql select name,tkmodel from TypeProduct
```

注：どのフィールドも必要な情報のみが含まれるようにフィルタリングできます。たとえば、DN でフィルタリングするには、クエリの最後に **where n.dnorpattern like '8%'** を加えます。

このクエリは、8で始まるDNを持つすべてのエントリをリストします。形式は**where <column name> like '<value>%'**です。

注：役立つ情報（ユーザが読み取り可能、PKID 以外）を提供するその他のフィールドをこのクエリに追加することができます。[run sql select] と [as DN] の間に追加します。追加できるフィールドは次のとおりです。

d.tkmodel：各モデルの値を取得するには、上記の注に記載があるクエリを使用します。

d.tkdeviceprotocol：SCCP の値は 0、SIP の値は 11 です。

回線レベルのユーザ アソシエーションがある電話機を検索

回線レベルのユーザ アソシエーションがある電話機の検索を指定するクエリを次に示します。

```
run sql select eu.userid, d.name, d.description, n.dnorpattern as DN, rp.name as
partition from device as d inner join devicenumplanmap as dnpm on dnpm.fkdevice =
d.pkid inner join devicenumplanmapendusermap as dnpeum on dnpeum.fkdevicenumplanmap=
dnpm.pkid inner join enduser as eu on dnpeum.fkenduser=eu.pkid inner join numplan as
n on dnpm.fknumplan = n.pkid inner join routepartition as rp on n.fkroutepartition=
rp.pkid and d.tkclass = 1
```

userid	name	description	dn	partition
--------	------	-------------	----	-----------

このクエリは、DN がパーティションにある場合に限り情報を提供します。None Partition にあるものを含めるには、次のように入力します。

```
run sql select eu.userid, d.name, d.description, n.dnorpattern as DN from device  
as d inner join devicenumplanmap as dnpm on dnpm.fkdevice = d.pkid inner join  
devicenumplanmapendusermap as dnpeum on dnpeum.fkdevicenumplanmap=dnpm.pkid inner  
join enduser as eu on dnpeum.fkenduser=eu.pkid inner join numplan as n on dnpm.fknumplan  
= n.pkid and d.tkclass = 1
```

特定のモデルの IP フォンの詳細を一覧表示するには、tkmodel の番号を追加すればクエリを変更できます。IP フォン モデル 7945 の場合、クエリの最後に **and d.tkmodel='435'** を追加します。

すべての IP フォン モデルの tkmodel 値を取得するには、次のように入力します。

```
run sql select name,tkmodel from TypeProduct
```

役立つ情報 (ユーザが読み取り可能、PKID 以外) を提供する、このクエリに追加することができるその他のフィールドがいくつかあります。[run sql select] と [as DN] の間に追加します。追加できるフィールドは次のとおりです。

- eu.firstname
- eu.middlename
- eu.lastname
- eu.manager
- eu.department
- eu.telephonenumber
- eu.mailid
- eu.mobile
- eu.homephone
- eu.title
- d.tkmodel : 各モデルの値を取得するには、上記の注に記載があるクエリを使用します。
- d.tkdeviceprotocol : SCCP の値は 0、SIP の値は 11 です。

注 : どのフィールドも必要な情報のみが含まれるようにフィルタリングできます。たとえば、DN でフィルタリングするには、クエリの最後に **where n.dnorpattern like '8%'** を加えます

このクエリは、8で始まるDNを持つすべてのエントリをリストします。形式は**where <column name> like '<value>%'**です。

回線レベルのユーザ アソシエーションがない電話機を検索

次に、回線レベルのユーザ アソシエーションがない電話機の検索を指定するクエリを示します。

```
run sql select d.name, d.description, n.dnorpattern as DN, rp.name as partition  
from device as d inner join devicenumplanmap as dnpm on dnpm.fkdevice = d.pkid  
inner join devicenumplanmapendusermap as dnpeum on dnpeum.fkdevicenumplanmap!=  
dnpm.pkid inner join numplan as n on dnpm.fknumplan = n.pkid inner join  
routepartition as rp on n.fkroutepartition=rp.pkid and d.tkclass = 1
```

name	description	dn	partition
SEPA40CC3956C5C	Line 1 - 1213; Line 2 - 1212	1212	Internal_PT
SEP503DE57D7DAC	8501	8501	Internal_PT
SEPA40CC3956C5C	Line 1 - 1213; Line 2 - 1212	1213	Internal_PT

このクエリは、DN がパーティションにある場合に限り情報を提供します。None Partition にあるものを含めるには、次のように入力します。

```
run sql select d.name, d.description, n.dnorpattern as DN from device as d inner
join devicenumplanmap as dnpm on dnpm.fkdevice = d.pkid inner join
devicenumplanmapendusermap as dnpeum on dnpeum.fkdevicenumplanmap!=dnpm.pkid
inner join numplan as n on dnpm.fknumplan = n.pkid and d.tkclass = 1
```

特定のモデルの IP フォンの詳細を一覧表示するには、tkmodel の番号を追加すればクエリを変更できます。IP フォン モデル 7945 の場合、クエリの最後に and d.tkmodel='435' を追加します。

すべての IP フォン モデルの tkmodel 値を取得するには、次のように入力します。

```
run sql select name,tkmodel from TypeProduct
```

役立つ情報 (ユーザが読み取り可能、PKID 以外) を提供する、このクエリに追加することができるその他のフィールドがいくつかあります。[run sql select] と [as DN] の間に追加します。追加できるフィールドは次のとおりです。

- eu.firstname
- eu.middlename
- eu.lastname
- eu.manager
- eu.department
- eu.telephonenumber
- eu.mailid
- eu.mobile
- eu.homephone
- eu.title
- d.tkmodel : 各モデルの値を取得するには、上記の注に記載があるクエリを使用します。
- d.tkdeviceprotocol : SCCP の値は 0、SIP の値は 11 です。

注 : どのフィールドも必要な情報のみが含まれるようにフィルタリングできます。たとえば、DN でフィルタリングするには、クエリの最後に where n.dnorpattern like '8%' を加えます

これは、8で始まるDNを持つすべてのエントリをリストします。形式は、where <column name> like '<value>%'です。

デバイスレベルのユーザ アソシエーションがある電話機を検索

デバイスレベルのユーザ アソシエーションがある電話機の検索を指定するクエリを次に示します。

```
run sql select eu.userid, d.name, d.description, n.dnorpattern as DN, rp.name as
```

```
partition from device as d inner join devicenumplanmap as dnpm on dnpm.fkdevice =
d.pkid inner join enduserdevicemap as eudm on eudm.fkdevice=d.pkid inner join
enduser as eu on eudm.fkenduser=eu.pkid inner join numplan as n on dnpm.fknumplan =
n.pkid inner join routepartition as rp on n.fkroutepartition=rp.pkid and d.tkclass = 1
```

```
userid      name          description          dn      partition
=====
AMavilakandy SEPA40CC3956C5C Line 1 - 1213; Line 2 - 1212 1212 Internal_PT
AMavilakandy SEPA40CC3956C5C Line 1 - 1213; Line 2 - 1212 1213 Internal_PT
AMavilakandy SEP0008308B289A Line 1 - 8023 8023 Internal_PT
```

このクエリは、DN がパーティションにある場合に限り情報を提供します。None Partition にあるものを含めるには、次のように入力します。

```
run sql select eu.userid, d.name, d.description, n.dnorpattern as DN from device
as d inner join devicenumplanmap as dnpm on dnpm.fkdevice = d.pkid inner join
enduserdevicemap as eudm on eudm.fkdevice=d.pkid inner join enduser as eu on
eudm.fkenduser=eu.pkid inner join numplan as n on dnpm.fknumplan = n.pkid and
d.tkclass = 1
```

特定のモデルの IP フォンの詳細を一覧表示するには、tkmodel の番号を追加すればクエリを変更できます。IP フォン モデル 7945 の場合、クエリの最後に and d.tkmodel='435' を追加します。

すべての IP フォン モデルの tkmodel 値を取得するには、次のように入力します。

```
run sql select name,tkmodel from TypeProduct
```

役立つ情報 (ユーザが読み取り可能、PKID 以外) を提供する、このクエリに追加することができるその他のフィールドがいくつかあります。[run sql select] と [as DN] の間に追加します。追加できるフィールドは次のとおりです。

- eu.firstname
- eu.middlename
- eu.lastname
- eu.manager
- eu.department
- eu.telephonenumber
- eu.mailid
- eu.mobile
- eu.homephone
- eu.title
- d.tkmodel : 各モデルの値を取得するには、上記の注に記載があるクエリを使用します。
- d.tkdeviceprotocol : SCCP の値は 0、SIP の値は 11 です。

注 : どのフィールドも必要な情報のみが含まれるようにフィルタリングできます。たとえば、DN でフィルタリングするには、クエリの最後に where n.dnorpattern like '8%' を加えます

。

これは、8で始まるDNを持つすべてのエントリをリストします。形式は、where <column name> like '<value>%'です。